

令8年1月20日
令和7年度第3回評議会

令和8年度保険者機能強化予算(案)について



全国健康保険協会 新潟支部

協会けんぽ

支部保険者機能強化予算の区分等

予算枠：医療費適正化予算 16,522千円
保健事業予算 84,919千円

単位：千円

予算区分	分野	予算	前年度比
医療費適正化予算	広報・意見発信	14,913	+2,279
	医療費適正化対策	737	▲2,909
	合計	15,650	▲630
保健事業予算	健診経費	29,076	+4,320
	保健指導経費	3,860	▲6,120
	重症化予防対策	19,341	+1,845
	コラボヘルス事業経費	16,057	▲5,940
	その他	16,239	+10,687
	合計	84,573	+4,792

※端数処理のため数値の合計と異なる場合がある

分野ごとの内訳

単位：千円

予算区分	分野	事業項目	予算	前年度比	
医療費適正化 予算	広報・意見発信	納入告知書同封チラシ（けんぽ通信）作成	2,450	▲213	P6
		新潟県の健康寿命延伸に向けた関連事業「にいがたケンジュプロジェクト」における広報	9,328	+1,197	
		新潟日報社「目指せ！！健康寿命日本一」事業における広報	352	▲36	
		LINE配信用コンテンツの制作・広報業務	2,783	新規	
	医療費適正化対策	子ども医療費助成を受ける世帯への適正受診の啓発と医療保険制度の周知	737	▲285	
保健事業予算	健診経費	健診実施機関実地指導	200	▲300	P7
		委任状取得費（健診機関）	1,100	±0	
		データ作成等経費（健診機関・事業主）	385	▲385	
		外部委託を活用した事業者健診結果データの取得勧奨およびデータ作成	18,700	+12,430	
		被扶養者に対する集団健診案内	4,675	+1,584	
		被保険者（35歳以上被保険者10人未満事業所）への人間ドック健診・生活習慣病予防健診受診案内	1,866	±0	
		生活習慣病予防健診・特定健診年次案内へ同封する印刷物の調達	2,150	+23	

※端数処理のため数値の合計と異なる場合がある

分野ごとの内訳

単位：千円

予算区分	分野	事業項目	予算	前年度比	
保健事業予算	保健指導経費	医師謝金	80	+32	
		保健指導用データ等送料	600	±0	
		保健指導用パンフレット作成	900	±0	
		保健指導用事務用品費	500	±0	
		保健指導用図書購入費	80	±0	
		公民館等における特定保健指導	20	±0	
		保健師募集広告経費	30	+30	
		特定保健指導該当者（被保険者）本人への制度周知・利用案内	1,650	▲880	
	未治療者 受診勧奨	健診委託機関による医療機関受診勧奨	7,552	+2,602	P8
		委託業者による対象者本人と事業所に対する文書・電話による医療機関への受診勧奨業務の実施	10,428	▲1,980	
	重症化 予防対策	地域や自治体と連携した重症化予防	41	▲97	
		高血圧該当者（130/80以上）に対する問診時の配付用リーフレットおよび外国人労働者配付用3言語データの作成	1,320	新規	P9

※端数処理のため数値の合計と異なる場合がある

分野ごとの内訳

単位：千円

予算区分	分野	事業項目	予算	前年度比	
保健事業予算	コラボヘルス 事業経費	高血圧対策のための各種ツール作成	891	+726	
		健康経営宣言事業所の拡大勧奨	605	▲6,975	
		健康経営宣言事業所向け健康づくり講座の実施	6,875	▲3,387	
		健康経営サポート用「健康づくりポスター」の作成	1,207	+674	
		「にいがた健康経営宣言事業所」対抗ウォークラリーの実施	2,239	▲31	
		「にいがた健康経営宣言事業所」を対象としたメンタルヘルスセミナーの開催	1,654	新規	P10
		血圧セミナーの開催	2,076	新規	P11
		事業所カルテを活用した健康宣言事業所のサポート事業	513	▲477	
	その他	事業者健診結果データ提供事業所への共同利用周知文書の送付	770	+300	
		健康づくりサイクルの健診受診後の行動である特定保健指導の制度周知	7,205	+2,376	
		健診受診前の生活習慣改善を促す案内文書の送付	121	▲44	
		こどもへの健康教育の実施	764	新規	P12
		血圧測定習慣化のための広報	7,205	新規	P13
		保健事業実施計画アドバイザー経費	174	+87	

※端数処理のため数値の合計と異なる場合がある

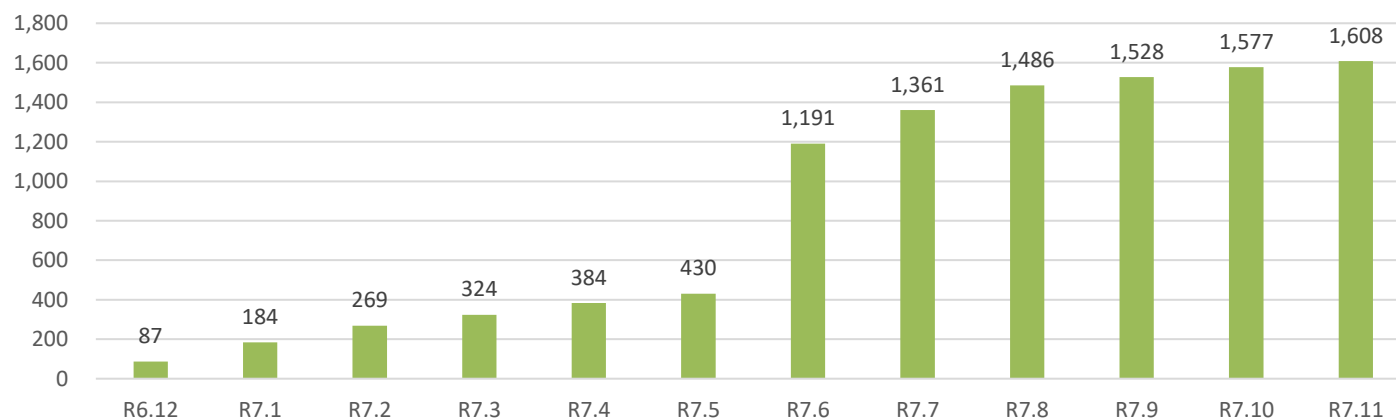
保険者機能強化予算(案)にかかる主な事業

医療費適正化予算

(1) LINE配信用コンテンツの制作・広報業務【新規】

事業計画	LINEによる健康づくりに関するコンテンツ(レシピ紹介やエクササイズ動画など)を配信し、加入者の積極的な健康づくりをサポートする。LINEに友だち追加のための広告を配信することで登録者数を拡大する。
目的	専門的かつ正確な健康関連情報の発信やLINEの特性を活かした記事や読者が興味を持ち理解しやすい内容記事の発信を目的とする。併せてLINE友だち登録件数の増加を目的とする。
背景	外部専門業者によるLINEの健康づくりに関するコンテンツ(レシピ紹介やエクササイズ動画など)を魅力的かつ豊富に配信することで、加入者の積極的な健康づくりをサポートする。LINEに友だち追加のための広告を配信することで登録者数を拡大する。
対象	加入者
実施時期	令和8年4月～令和9年3月
実施概要	毎月、外部専門業者の記事を掲載する。友だち登録促進のためSNS広告を行う。

新潟支部公式LINEアカウント 友だち登録数の推移



● 保健事業予算

(1) 外部委託を活用した事業者健診結果データの取得勧奨およびデータ作成【継続】

事業計画	事業者健診結果データが未提供となっている、被保険者数50人以上の事業所について、外部業者を活用してデータ取得を促進する。
目的	事業所が実施している定期健康診断の結果を効率的かつ広範囲から取得し、事業者健診結果の取得および結果に基づく各事業所・業態の健康度把握、保健指導利用につなげる。
背景	被保険者数50人以上の事業所の中でも、生活習慣病予防健診を利用せず、また、事業者健診結果の提供がない事業所がある。とりわけ「医療・保健衛生」関連事業所については、他業種と比較して低い状況。支部職員の訪問による勧奨のほか、外部業者を活用した事業者健診結果データの取得を行う。
対象	被保険者数50人以上事業所で生活習慣病予防健診未受診・事業者健診結果データ未提供の事業所
実施時期	令和8年4月～令和9年3月
実施概要	対象事業所を外部業者に提供し、文書・電話による事業者（定期）健診結果の提供依頼書取得勧奨を実施。依頼書を取得した事業所の健診結果を収集し、データとして協会に納品する。

被保険者数50人以上事業所の被保険者健診受診率（40歳以上）									
業種	統計年度	事業所数	対象数	生活		事業者		合計	
医療 ・ 保健衛生	令和4年度	89	17,210	6,361	37.00%	1,951	11.30%	8,312	48.30%
	令和5年度	87	17,470	6,352	36.40%	2,528	14.50%	8,880	50.83%
	令和6年度	89	17,937	7,409	41.30%	1,303	7.30%	8,712	48.57%
	令和7年度	89	18,409	3,330	18.10%	1,461	7.90%	4,791	26.03%
上記以外 の業種	令和4年度	1,498	172,712	114,410	66.20%	12,799	7.40%	127,209	73.65%
	令和5年度	1,513	173,284	114,646	66.20%	11,221	6.50%	125,867	72.64%
	令和6年度	1,536	175,314	117,483	67.00%	11,911	6.80%	129,394	73.81%
	令和7年度	1,559	181,031	74,335	41.10%	7,179	4.00%	81,514	45.03%

● 保健事業予算

(2) 健診委託機関による医療機関受診勧奨【継続】

事業計画	健診当日の検査結果を踏まえ、健診機関による健診直後の受診勧奨を実施する。
目的	要治療・要精密検査該当者に可能な限り早期の受診勧奨を実施し、早期治療に結びつける。
背景	令和6年度より実施している、健診機関による健診受診後早期の受診勧奨により、健診受診後3か月以内の受診者数は増加傾向にある。令和7年度は13の健診機関で事業に参加いただいたが、より多くの健診機関の参画を呼び掛けるため、受診勧奨に要する費用（人件費）の新設と受診確認後のインセンティブ費用を増額し、より多くの健診機関による早期受診勧奨につなげる。
対象	生活習慣病予防健診や人間ドックで要治療・要精密検査に該当し、問診結果で治療中の回答がない者
実施時期	令和8年4月～令和9年3月
実施概要	健診機関にて生活習慣病予防健診・人間ドックを受診した結果、血圧・血糖・LDL-C値が要治療・要精検と診断された者のうち、問診等で「治療中」の回答がなかった者へ受診勧奨を実施。勧奨に要する費用および高血圧・糖尿病・高脂血症等で受診が確認できた人数に対し、委託費を支払う。

《受診勧奨基準》

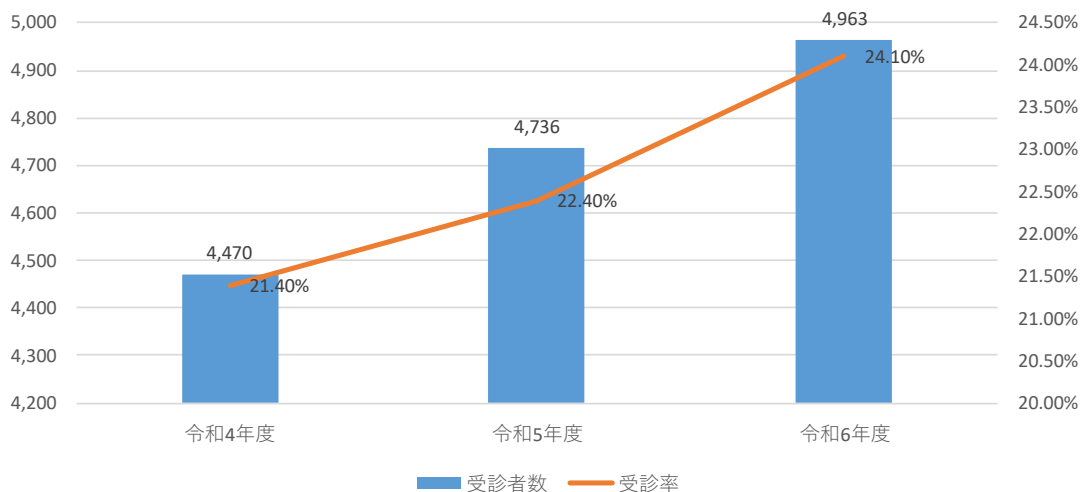
収縮期 血圧	拡張期 血圧	空腹時 血糖	HbA1c (NGSP 値)	LDL コレステ ロール
160mmHg 以上	100mmHg 以上	126mg/dl 以上	6.5 以上	180mg/dl 以上

※上記検査値は、日本人間ドック・予防医療学会における
要治療・要精検の基準値

※HbA1c 検査数値は、平成 25 年度からの国際基準である
NGSP 値による判定値

※随時血糖は除く

健診受診後3か月以内の受診者数・受診率の推移



● 保健事業予算

(3) 高血圧該当者（130/80以上）に対する配付用リーフレットおよび外国人労働者用3言語データの作成【新規】

事業計画	第3期保健事業実施計画（データヘルス計画）に基づき、目標達成に向けた取組を着実に実施する。増加する外国人労働者に対応するため、パンフレットや案内チラシ等の多言語化を進める。
目的	「にいがたSTOP高血圧プロジェクト」の取り組みでもある、健診受診時の高血圧該当者への受診勧奨について、最新の「高血圧治療・管理ガイドライン2025」に沿ったリーフレットを作成・配付する。また、外国人労働者用のリーフレットデータも作成し、各健診機関での活用を促す。
背景	加入者のうち男性は2人に1人、女性は3人に1人は「血圧リスク」を抱えていることから、高血圧学会が示している「高血圧治療・管理ガイドライン2025」の考え方に沿って、高血圧該当者（130/80以上）に配付するリーフレットを作成し、各健診機関で問診時に配付し、家庭血圧の測定や早期受診を促す。また、県内の外国人労働者は年々増加傾向にあることから、リーフレットの3言語版（英語・タガログ語・ベトナム語）のデータを作成、ホームページに掲載し、健診機関に活用してもらう。
対象	高血圧該当者（130/80以上）
実施時期	令和8年4月～令和9年3月
実施概要	健診機関にて生活習慣病予防健診・人間ドックを受診し、血圧値が130/80mmHg以上となった者に対し、問診時に高血圧の仕組みや家庭血圧の測定、受診の必要性を記載したリーフレットを手渡し、早期受診や生活習慣の改善につなげる。

図1 外国人労働者数・外国人雇用事業所数の推移

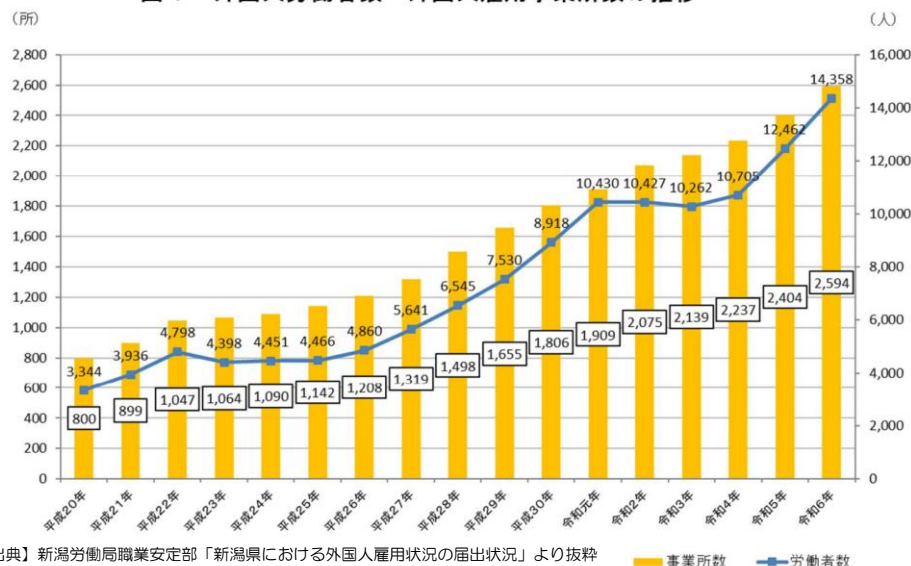
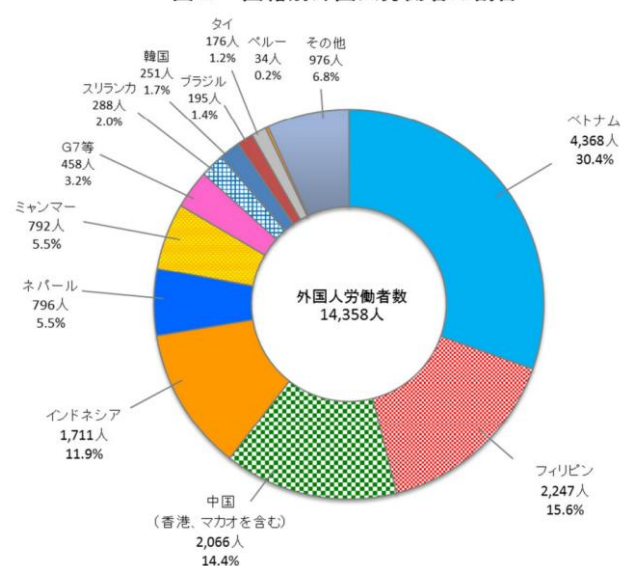


図2 国籍別外国人労働者の割合



【出典】新潟労働局職業安定部「新潟県における外国人雇用状況の届出状況」より抜粋

● 保健事業予算


(4) 「にいがた健康経営宣言事業所」を対象としたメンタルヘルスセミナーの開催【新規】	
事業計画	メンタルヘルスの正しい知識と職場でのメンタルヘルス対策の質向上を図ることを目的に、新潟産業保健総合支援センターと連携し、支部YouTubeでメンタルヘルスセミナーを開催する。
目的	「にいがた健康経営宣言」エントリー事業所の健康経営担当者および加入者が、メンタルヘルスの正しい知識と職場でのメンタルヘルス対策の質向上を図ることを目的とする。併せて、「にいがた健康経営宣言」未エントリー事業所からのエントリー獲得を目的とする。
背景	職場でのストレスやメンタルヘルス不調は増加傾向にあり、身近な問題となっている。メンタルヘルス不調等で休職した場合、療養期間が長期になる傾向にあり、生産活動の低下など経営に重要な影響を及ぼすことが懸念されている。そのため、加入者の心身の健康を守り、職場でのストレス管理やメンタルサポートを学んでいただくための取り組みとしてセミナーを開催する。
対象	にいがた健康経営宣言エントリー事業所
実施時期	令和8年秋以降
実施概要	「にいがた健康経営宣言」エントリー事業所の健康経営担当者および加入者を対象として、新潟産業保健総合支援センターと連携して、メンタルヘルスセミナーをYouTubeにて開催する。

▼ヤミナーチラシ

**参加費
無料**

メンタルヘルス セミナーのご案内

皆様からのご要望にお応えし、先般より毎月1回、7月16日(土)より「メンタルケアセミナー」を開催しております。毎月1回、7月16日(土)より「メンタルケアセミナー」を開催しております。毎月1回、7月16日(土)より「メンタルケアセミナー」を開催しております。



開催日時


7月24日(火)～3月19日(木)

WEB配信

YouTubeにて視聴

※観覧は会員登録が必要です


申し込みフォームへ
こちら



講師

総合医療情報科担任 看護学センター
専任講師 篠田 真生

医療情報科担任 看護学センター 専任講師 篠田 真生



① オンラインケアについて

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、オンラインケアの重要性が増しています。オンラインケアとは、インターネットを介して、医療従事者と患者との間で、医療行為を行うことです。オンラインケアには、ビデオ通話、音声通話、チャットなどがあります。オンラインケアのメリットは、患者の負担を軽減すること、医療従事者の負担を軽減すること、医療費を削減することなどです。オンラインケアのデメリットは、インターネット環境が必要であること、セキュリティの問題などです。

② オンラインケアについて

オンラインケアのメリットは、患者の負担を軽減すること、医療従事者の負担を軽減すること、医療費を削減することなどです。オンラインケアのデメリットは、インターネット環境が必要であること、セキュリティの問題などです。

▼「にいがた健康経営宣言」エントリーとセミナーのご案内

[illegible][illegible]

● 保健事業予算

(5) 血圧セミナーの開催【新規】

事業計画	「にいがたSTOP高血圧プロジェクト」の関係団体と連携し、医師による血圧に関するセミナーを開催し、加入者・事業所への健康サポートを実施する。
目的	働き盛り世代に血圧に関する正しい知識や血圧測定習慣を身につけていただくことで、血圧を下げ、新潟県の健康課題である脳血管疾患の発症を防ぐ。
背景	新潟県は、脳血管疾患による年齢調整死亡率が男性5位・女性9位（2015年）と上位に位置している。脳血管疾患の発症原因である動脈硬化は高血圧が一番の促進因子であるので、血圧に関するサポートを行う。
対象	加入者・事業所（健康保険委員等1万人に参加案内を送付）
実施時期	令和8年秋以降
実施概要	200人程度集客し、医師によるセミナーを開催する。セミナーの様子を撮影し、後日YouTubeに動画を公開する。

▼新潟支部第3期データヘルス計画と その背景

【上位目標】
脳血管疾患の発症を防ぐ

【中位目標】
35～64歳の被保険者の平均収縮期血圧を4mmHg減少させる

【背景】
脳血管疾患による死亡率が高い
→高血圧対策が必要
→収縮期血圧を4mmHg低下で死亡数減少という推計がある

▼事業イメージ

【協会けんぽ】

- ・講師依頼
- ・会場予約
- ・開催について広報

【委託業者】

- ・参加案内作成及び送付
- ・申込受付
- ・当日の運営
- ・撮影、動画編集



● 保健事業予算

(6) こどもへの健康教育の実施【新規】

事業計画	こどもへの健康教育を実施し、次世代の加入者に対する健康増進を図る。
目的	次世代の加入者に対する健康増進、ヘルスリテラシーの向上、学齢期から健康づくりに関する取り組みの実践を目的とする。
背景	学齢期から健康づくりについて正しい知識を身につけ実践することが、将来的な健康増進や生活習慣病の予防につながる。
対象	新潟市内小学6年生（約3,000人）
実施時期	令和8年4月～
実施概要	新潟市内の小学校に支部職員による健康教室を実施するとともに、健康教育冊子を作成し配布する。

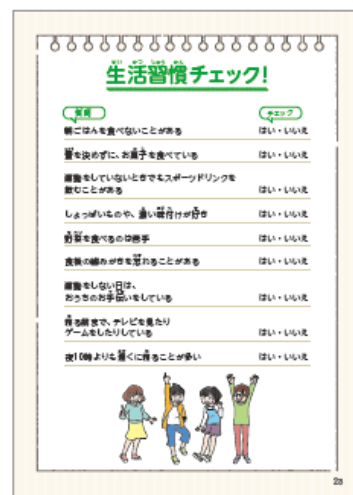
▼健康教育冊子



表紙



内容（抜粋）



● 保健事業予算

(7) 血圧測定習慣化のための広報【新規】	
事業計画	「にいがたSTOP高血圧プロジェクト」の関係団体と連携し、血圧測定習慣化を推進するための、「普及啓発」と「予防」に取り組む。 地元メディアを活用し、積極的な広報を行う。
目的	「にいがたSTOP高血圧プロジェクト」にて血圧測定習慣化を推進することで、血圧を下げ、新潟県の健康課題である脳血管疾患の発症を防ぐ。
背景	第3期データヘルス計画の中期目標である、35～64歳被保険者の平均収縮期血圧4mmHg減少に向けて、加入事業所や加入者向けに血圧測定習慣化を定着させるための広報を実施する。
対象	新潟県内の加入者（被保険者・被扶養者）
実施時期	令和8年9月～令和9年3月
実施概要	テレビCM、ラジオCM、WEB広報

血圧チェック・健康経営！
にいがたSTOP高血圧プロジェクト

この度、協会けんぽ新潟県支部は新潟県、新潟県医師会、心臓病等総合支援センター（7月開院）、新潟県医師会、新潟大学大学院生活医療科学部・健康科学講座、明治安田と連携し、「健康立国にいがた」の推進に向けて、令和6年度からの6年間で「平均収縮期血圧を4mmHg減少させ、それにより、10年後のゴールとして脳血管疾患による死亡率を減少させること」を目標に、「にいがたSTOP高血圧プロジェクト」を開始いたしました。
それぞれ役割をもち、「脳血管疾患を正しく理解している人を増やすこと」「高血圧の予防や適切な治療につなげる第一歩となる早期血圧測定を習慣にする人を増やすこと」「血圧計を設置する企業を増やすこと」など、目標達成に向けて取り組んでまいります。

新潟県 **にいがたのうしん** **新新潟県医師会**
NAGATA PREFECTURE **にいがたのうしん** **新新潟県医師会**
NAGATA MEDICAL ASSOCIATION

協会の協力を得る
新潟大学 **全国健康保険協会** **明治安田**
NIGATA UNIVERSITY **協会けんぽ 新潟支部**

対象
● 企業経営者や役員、部長、課長などの要職の方
● 企業内血圧測定を実施し、20歳以上の従業員の方
● 健康経営の推進

実施
● 企業内血圧測定の実施及び、20歳以上の従業員の方
● 健康経営の推進

普及啓発
● アルビックス新潟ホームゲームでのPR
● にいがた高血圧ゼロチャレンジ
● 健康経営セミナー開催
● TV・ラジオ、協会けんぽ新潟県支部でのPR
● 健康経営の推進

血圧チェック・健康経営！
血圧を測るから始める健康経営の推進

これらの役割のうち、協会けんぽは「普及啓発」を担当しています。

令和7年10月8日

「まずは血圧を測る」
ことから始めて
循環器病の発症予防を
目指しましょう！

にいがたSTOP高血圧プロジェクト

運動、食事、禁煙、内科受診 など
脳卒中や心筋梗塞などの
循環器病になりにくい
元氣な自分へ！

血圧を測るあなたをサポート「めざせ血圧 130！」

- にいがた高血圧ゼロチャレンジ【明治安田】
血圧測定に取り組みたい企業や個人を表彰します。
- 健康測定会等により企業の血圧測定をサポート【明治安田】
- 血圧チェックで健康経営！【協会けんぽ】
「けんぽ通信」で血圧のコラムを発信します。
テレビなどで血圧測定の大切さを県民に広く発信します。
- どこでも血圧（公共の場での血圧自己測定）の支援
血圧計がある公共施設を県ホームページ等でお知らせします。（随時更新）

「めざせ血圧130」～第一～ご家庭での血圧測定がオススメ～
朝は血圧が高くなりやすく、循環器病の発症も多い時間帯です。
朝の血圧を適切に管理すると、健康な状態を保つことができます。
（血圧測定のタイミング：起床後1時間以内、排便後、朝食前）
家庭で7日間測定した上の血圧の平均が130mmHg以上の場合は
高血圧となりますので、内科を受診しましょう。

測って、
上の血圧が
130 mmHg以上
だったとき

● 新新潟県医師会 ● にいがたのうしん ● 新新潟県医師会 ● 新潟大学 ● 全国健康保険協会 ● 明治安田

高血圧を放っておくと……
脳梗塞・脳出血・心筋梗塞などの**循環器病**を発症しやすくなります！

さまざまな要因
・塩分のとりすぎ
・肥満
・過度の飲酒
・運動不足
・ストレス
・たばこ
・遺伝的因子 など

高血圧 → 長期間続くと → **動脈硬化** → 長期間続くと → **心不全** → **心筋梗塞**

血管の壁が
かたく・もろくなる
・血液の通り道が
狭くなる
⇒ 詰まりやすい・
破れやすい血管

脳梗塞
脳出血
心臓の血管が
詰まる・破れる
心臓の血管が
詰まる
心臓の弁の異常
心不全
心筋梗塞

◎ 他にも、動脈瘤や透析に至る腎臓病など、様々な病気を発症しやすくなります。

令和7年10月8日

【出典】新潟県ホームページより抜粋